

【資料 I】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名 ≪ 体育 (保健) ≫

※詳細については、資料 II (保健-7～保健-15)を参照

発行者の略称	東書	書名	新編 新しい保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○ 「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、習得する事項が太字で記載され、学習のまとめごとに、学習内容を確認する学習活動が『まとめる・生かす』に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、資料を見て考えたことを説明する学習活動が『調べる・解決する』に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習内容をどのように生活に生かすか自分の考えを記入する学習活動が『まとめる・生かす』に設定されている。</p>		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> [思いやる力]の「共生」について、イラストや写真で、性別や国籍、車椅子使用者などのキャラクターが掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> [たくましく生きる力]の「健康教育」について、手の洗い方や洗い残しがあるところを写真やイラストで示した『手のあらい方』が掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> [社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、薬剤師、警察官などを取り上げた『地域の健康や安全を守る活動に取り組む人々』が掲載されている。</p>		
3 内容と構成	<p>≪ 教科・種目共通の観点 ≫</p> <p>○ 小学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識をもとに、生活を振り返り改善する学習活動が『深める・伝える』に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、『つなげよう』のマークを使用して、社会科、算数科、理科、家庭科、道徳科などの関連する各教科等の学習内容について掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、生活や経験を振り返って課題を見つけるための発問と考えを記述する学習活動が『気づく・見つける』に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、身近な運動の例として『雪合戦』のイラストを取り上げた『よりよく成長するための生活』が掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、不安や悩みに対処するための呼吸法や運動の行い方について取り上げた『体を動かして心を静めよう』が掲載されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、医薬品の用法や用量など、中学校の学習につながる内容について取り上げた『医薬品の使い方』が掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、コンピュータを使用する際の注意点について取り上げた『けんこうによいかんきょう』が掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 児童の学習上の困難さへの対応について、学習の流れが『気づく・見つける』などの4つのステップで掲載されている。</p> <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『身長のびのびシート』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪ 各教科・種目別の観点 ≫ (それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 児童が身近な生活における学習課題を見つけることについて、学校施設の写真から、身の回りに潜む危険を予測する学習活動が『けがの防止』に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、市民マラソンなどの写真を取り上げた『学校や地いきでの取り組みの例』が掲載されている。</p>		
4 分量・装丁表記等	<p>⑲ <input type="checkbox"/> 第3・4学年2章『けんこうな生活』『体の成長とわたし』、第5・6学年3章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防』で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はA4判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>		

【資料 I】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名 ≪ 体育(保健) ≫

※詳細については、資料 II (保健-7～保健-15)を参照

発行者の略称	大日本	書名	新版 たのしい保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○ 「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、学習のまとめごとに、学習内容を振り返る学習活動が『まとめる』に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、資料を見て考えたことを説明する学習活動が『話し合おう』に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習したことを生活へつなげていくために自分の考えを記述する学習活動が『活かそう』に設定されている。</p>		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 「思いやる力」の「共生」について、健康で安全に暮らすための地域での取組の例として、ヘルプマークや点字ブロック、マタニティマークの写真が掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 「たくましく生きる力」の「健康教育」について、年齢と共に体が発育していくことを示す、手のレントゲン写真を取り上げた『ほねの発育』が掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 「社会とかかわる力」の「働くことの大切さ」について、身近な運動の例として、家の手伝いを取り上げた『いろいろな運動』が掲載されている。</p>		
3 内容と構成	<p>≪教科・種目共通の観点≫</p> <p>○ 小学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識をどのようにこれからの生活に活かしていくのか考えを記述する学習活動が『活かそう』に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、他の教科とのつながりを示すマークを使用して、国語科、社会科、理科、生活科、家庭科などの関連する各教科等の学習内容について掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語活動の育成について、資料を見て自分の考えを説明し、友達の考えを聞く学習活動が『話し合おう』に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、日本の子どもの成長をお祝いする行事として、お食い初めのイラストを取り上げた『成長を祝う行事』が掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、心や体がリラックスできるような呼吸法について取り上げた『実習 こきゅう法』が掲載されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、がんの予防やたばこの煙の害など、中学校の学習につながる内容について取り上げた『もっと知りたい!』が掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、情報機器の使用方法について取り上げた『パソコンやスマートフォンを正しく使って健康な生活を送ろう!』が掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 児童の学習上の困難さへの対応について、『書く・つたえる・聞く・調べる』のマークが示された『学習を行うためのヒント』が掲載されている。</p> <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『手の汚れの実験』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪各教科・種目別の観点≫(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 児童が身近な生活における学習課題を見つけることについて、器具や設備の点検の写真から、けがを防ぐための取組を考える学習活動が『けがを防ぐ安全な環境づくり』に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、健康づくりのロゴマークの写真を取り上げた『みんなが健康に生活するために』が掲載されている。</p>		
4 分量・装丁表記等	<p>⑲ <input type="checkbox"/> 第3・4学年2章『けんこうな生活』『体の発育・発達』、第5・6学年3章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防』で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はA4判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>		

【資料 I】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名 ≪ 体育 (保健) ≫

※詳細については、資料 II (保健-7 ~ 保健-15) を参照

発行者の略称	大修館	書名	新 小学校保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○ 「教育基本法 (第1条、第2条) 及び学校教育法 (第30条2項) に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、習得する事項が太字で記載され、学習内容を振り返る学習活動が『学習をふり返ってみよう』に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、日常の生活から課題を見つけ、考えたことを説明する学習活動が『課題をつかもう』に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習内容を振り返り、生活にどのように生かすかを考える学習活動が『学習をふり返ってみよう』に設定されている。</p>		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標 (めざすべき人間力像) に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 「思いやる力」の「共生」について、扉のページに、パラリンピックのブラインドマラソンの写真と学習内容に関連するインタビューが掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 「たくましく生きる力」の「健康教育」について、喫煙をするとインフルエンザにかかりやすくなることをグラフで示した『1日の喫煙本数とインフルエンザの危険性』が掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 「社会とかかわる力」の「働くことの大切さ」について、生活の中の運動の例として、そうじ、買い物を取り上げた『体を動かすチャンスはいっぱい』が掲載されている。</p>		
3 内容と構成	<p>≪ 教科・種目共通の観点 ≫</p> <p>○ 小学校学習指導要領 (平成29年告示) の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識をもとに自分の考えを記述する学習活動が『まとめ 生かそう伝えよう』に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、他の教科とのつながりを示すマークを使用して、社会科、算数科、理科、生活科、家庭科などの関連する各教科等の学習内容について掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、イラストや写真を見て、お互いに考えたことを交流し合う学習活動が『話し合おう』に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、栄養バランスのよい食事の例として一汁三菜の朝食のイラストを取り上げた『生活習慣病の予防』が掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、筋肉をほぐす運動や体の力をぬく運動などについて取り上げた『不安やなやみへの対処』が掲載されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、病気やけがを治す目的以外で医薬品を使うことの危険性など、中学校の学習につながる内容について取り上げた『薬物乱用の害』が掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、インターネット上の書き込みについて取り上げた『仲間とのよりよい関係づくりのために』が掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 児童の学習上の困難さへの対応について、児童が見通しをもって学習を進めるため、学習内容が『話し合おう』などの3つのステップで掲載されている。</p> <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『ほけんクイズにトライ!』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪ 各教科・種目別の観点 ≫ (それぞれの教科・種目の観点は観点-2 ~ 5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 児童が身近な生活における学習課題を見つけることについて、照度の異なる教室の写真から、明るさを調節することの理由を考える学習活動が『部屋の明るさとけんこう』に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、毎日の運動の効果を取り上げた『よりよい成長のために』が掲載されている。</p>		
4 分量・装丁表記等	<p>⑲ <input type="checkbox"/> 第3・4学年2章『けんこうな生活』『体の成長』、第5・6学年3章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防』で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はA4判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>		

【資料 I】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名 ≪ 体育 (保健) ≫

※詳細については、資料 II (保健-7 ~ 保健-15) を参照

発行者の略称	文教社	書名	新わたしたちの保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○ 「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、習得する事項が太字で記載され、学習のまとめごとに、学習内容を振り返る学習活動が『学習のまとめ』に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、資料をもとに調べ、考える学習活動が『Stage②』に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習したことを自分の生活にどのように生かすかを考える学習活動が『もう一歩先へ』に設定されている。</p>		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 「思いやる力」の「共生」について、個性を大切にしながらお互いを認め合うというSDGsのマーク『ジェンダー平等を実現しよう』が掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 「たくましく生きる力」の「健康教育」について、手の洗い方の手順や注意点を示した『手のあらい方』が掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 「社会とかかわる力」の「働くことの大切さ」について、養護教諭や学校医、学校薬剤師の仕事について取り上げた『学校で行われている保健活動』が掲載されている。</p>		
3 内容と構成	<p>≪教科・種目共通の観点≫</p> <p>○ 小学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識をもとにこれから取り組みたいことを記述する学習活動が『もう一歩先の自分へ』に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、本文と関連する豆知識や児童へのメッセージを伝えるマークが、他学年の保健の学習内容について掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、生活や経験を振り返り、課題を見つけるための考えを記述する学習活動が『stage①』に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、個性を大切にしたい趣味の例として『華道』のイラストを取り上げた『その人らしさを大切に』が掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、不安や悩みに対処するための呼吸法やストレッチの行い方を取り上げた『いろいろな対処方法の実習』が掲載されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、医薬品の用法・容量など中学校の学習につながる内容について取り上げた『薬物乱用の害と健康』が掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、スマートフォンの使い方を取り上げた『てきせつな休養・すいみんをとるために大切なこと』が掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 児童の学習上の困難さへの対応について、教科書のマークや項目に関する凡例を示した『教科書の使い方』が掲載されている。</p> <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『手のあらい方』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪各教科・種目別の観点≫(それぞれの教科・種目の観点は観点-2~5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 児童が身近な生活における学習課題を見つけることについて、イラストから、換気をする意味について考える学習活動が『けんこうによい生活かんきょう』に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、友達や地域の人など様々な人と接することで心が発達することなどを取り上げた『心の発達』が掲載されている。</p>		
4 分量・装丁表記等	<p>⑲ <input type="checkbox"/> 第3・4学年2章『毎日の生活とけんこう』『体の発育・発達』、第5・6学年3章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防』で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はA4判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『この教科書は、カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮して編集しています。』と表記されている。</p>		

【資料 I】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名 ≪ 体育 (保健) ≫

※詳細については、資料 II (保健-7 ~ 保健-15) を参照

発行者の略称	光文	書名	小学保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○ 「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、習得する事項が太字で記載され、学習内容を振り返る学習活動が『学習のまとめ』に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、資料を見て考え、話し合う学習活動が『話し合おう』に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、自分の生活に生かしたい学習内容を選び、選んだ理由を記入する学習活動が『学習のまとめ』に設定されている。</p>		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 『思いやる力』の「共生」について、性別や国籍、車椅子使用者など様々な生活の様子を取り上げたイラストが掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 『たくましく生きる力』の「健康教育」について、体育の時間以外に、普段の生活の中で取り組める運動について取り上げた『これも運動!』が掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 『社会とかかわる力』の「働くことの大切さ」について、予防接種や健康教室を取り上げた『保健所や保健センターの活動』が掲載されている。</p>		
3 内容と構成	<p>≪ 教科・種目共通の観点 ≫</p> <p>○ 小学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識をもとに考えたことを記述する学習活動が『学んだことを生かそう』に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、他の教科とのつながりを示すマークを使用して、社会科、理科、家庭科、道徳科など関連する各教科等の学習内容について掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、資料を見て考えたことや理由を記述し、話し合う学習活動が『話し合おう』に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、日本の伝統的な遊びの『おしくらまんじゅう』のイラストが取り上げられた『体を動かそう』が掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、緊張をやわらげるための腹式呼吸と胸式呼吸について取り上げた『深呼吸のしかた』が掲載されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、心肺蘇生とAEDの使い方など中学校の学習内容につながる内容について取り上げた『さらに広げよう深めよう』が掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、スマートフォンの使い方について取り上げた『スマートフォンなどの使い方と生活のリズム』が掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 児童の学習上の困難さへの対応について、5つのステップの学習の進め方が示された『学習の進め方を知ろう』が掲載されている。</p> <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『生活習慣病①』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪ 各教科・種目別の観点 ≫ (それぞれの教科・種目の観点は観点-2~5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 児童が身近な生活における学習課題を見つけることについて、点字ブロックの写真から、けがの防止について考える学習活動が『危険を防ぐための工夫』に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、作家やスポーツ選手への健康的な生活に関するインタビューが『わたしと健康』に掲載されている。</p>		
4 分量・装丁表記等	<p>⑲ <input type="checkbox"/> 第3・4学年2章『けんこうな生活』『体の発育と健康』、第5・6学年4章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防1』『病気の予防2』で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はA4判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>		

【資料 I】

※書名の表記は第6学年のものに統一

教科種目名 ≪ 体育(保健) ≫

※詳細については、資料 II (保健-7～保健-15)を参照

発行者の略称	学研	書名	新・みんなの保健
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○ 「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>① <input type="checkbox"/> 「知識・技能」の習得について、習得する事項の用語が太字で記載され、学習内容を振り返る学習活動が『ふり返る・伝える・つなぐ』に設定されている。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 「思考力・判断力・表現力等」の育成について、話し合い、説明し、課題の解決に取り組む学習活動が『2話し合う』に設定されている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習内容や理解度を自己評価する学習活動が『ふり返る・伝える・つなぐ』に設定されている。</p>		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に沿っているか。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 「思いやる力」の「共生」について、見開きのページに、パラスポーツやその選手の写真、子ども達へのメッセージが掲載されている。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 「たくましく生きる力」の「健康教育」について、正しい手の洗い方の手順や、きちんと洗えているか確かめる方法について取り上げた『ほけんのはこ』が掲載されている。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 「社会とかかわる力」の「働くことの大切さ」について、学校で健康を守るための活動について取り上げた『みんなの健康を守るための活動』が掲載されている。</p>		
3 内容と構成	<p>≪教科・種目共通の観点≫</p> <p>○ 小学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識を生活にどのように生かすか自分の考えを記述する学習活動が『学びを生かす』に設定されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> カリキュラム・マネジメントについて、他の教科とのつながりを示すマークを使用して、社会科、理科、家庭科、道徳科など関連する各教科等の学習内容について掲載されている。</p> <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 言語能力の育成について、課題を見つけるために、生活を振り返り、資料を見て考えたことを記述する学習活動が『資料を読み取る』に設定されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 伝統や文化に関する教育の充実について、『スペイン風邪』が流行した時に日本人がマスクを着用していたことを取り上げた『世界で流行した感染症の歴史』が掲載されている。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 体験活動の充実について、教室でもできる体ほぐしの運動の行い方の例について取り上げた『体がリラックスすると、心もリラックスする』が掲載されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 学校段階間の円滑な接続について、睡眠の大切さなど、中学校での学習内容につながる内容について取り上げた『なぜ、すいみんは大切な？』が掲載されている。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 情報活用能力の育成について、スマートフォンやインターネットを使用する上での注意点について取り上げた『安全な生活のために』が掲載されている。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 児童の学習上の困難さへの対応について、自分で取り組む課題と、他者と関わりあって取り組む課題、学習活動の活用の3つのステップの学習の進め方が示された『学習の進め方』が掲載されている。</p> <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> 児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『身の回りのかんきょう』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。</p> <p>≪各教科・種目別の観点≫(それぞれの教科・種目の観点は観点-2～5を参照)</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 児童が身近な生活における学習課題を見つけることについて、異なる高さの手すりの写真から、事故を防ぐ工夫を考える学習活動が『事故やけがを防ぐユニバーサルデザイン』に設定されている。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、自分の生活を振り返るための生活記録チェックカードが『1日の生活のしかた』に掲載されている。</p>		
4 分量・装丁表記等	<p>⑲ <input type="checkbox"/> 第3・4学年2章『健康な生活』『体の発育・健康』、第5・6学年3章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防』で構成されている。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> 判型はA4判が採用されている。</p> <p>㉑ <input type="checkbox"/> 『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。</p>		

【資料Ⅱ】

教科種目名《体育(保健)》

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

① 生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮	
東書	「知識・技能」の習得について、習得する事項が太字で記載され、学習のまとめりに、学習内容を確認する学習活動が『まとめる・生かす』に設定されている。また、咳やくしゃみのしぶきが周囲に飛び散るのを防ぐための『マスクのつけ方』が掲載されている。
大日本	「知識・技能」の習得について、学習のまとめりに、学習内容を振り返る学習活動が『まとめる』に設定されている。また、けがの種類や程度を判断し、適切に手当ををするための方法について取り上げた『けがの手当をしよう』が掲載されている。
大修館	「知識・技能」の習得について、習得する事項が太字で記載され、学習内容を振り返る学習活動が『学習をふり返ってみよう』に設定されている。また、簡単な手当の仕方について取り上げた『いろいろなけがの手当』が掲載されている。
文教社	「知識・技能」の習得について、習得する事項が太字で記載され、学習のまとめりに、学習内容を振り返る学習活動が『学習のまとめ』に設定されている。また、場所や時間を気にせずに取り組めるストレッチについて取り上げた『手軽に体をほぐしてみよう』が掲載されている。
光文	「知識・技能」の習得について、習得する事項が太字で記載され、学習内容を振り返る学習活動が『学習のまとめ』に設定されている。また、手当の仕方の原則について取り上げた『けがの手当』が掲載されている。
学研	「知識・技能」の習得について、習得する事項の用語が太字で記載され、学習内容を振り返る学習活動が『ふり返る・伝える・つなぐ』に設定されている。また、簡単なけがの手当についての実習について取り上げた『けがの手当』が掲載されている。
② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮	
東書	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、資料を見て考えたことを説明する学習活動が『調べる・解決する』に設定されている。また、自分の生活に学びを生かす学習活動が『深める・伝える』に設定されている。
大日本	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、資料を見て考えたことを説明する学習活動が『話し合おう』に設定されている。また、書く、伝えるなど、自分の考えを表現するための方法を確認する学習活動が『活動を行うときのヒント』に設定されている。
大修館	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、日常の生活から課題を見つけ、考えたことを説明する学習活動が『課題をつかもう』に設定されている。また、資料を見て考えたことを記述する学習活動が『考えよう』に設定されている。
文教社	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、資料をもとに調べ、考える学習活動が『Stage②』に設定されている。また、学習したことを自分の生活にどのように生かすか自分の考えを記述する学習活動が『もう1歩先の自分へ』に設定されている。
光文	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、資料を見て考え、話し合う学習活動が『話し合おう』に設定されている。また、学習したことを自分の生活にどのように生かすか自分の考えを記述する学習活動が『生かそう』に設定されている。
学研	「思考力・判断力・表現力等」の育成について、話し合い、説明し、課題の解決に取り組む学習活動が『2話し合う』に設定されている。また、学習したことを自分の生活にどのように生かすか自分の考えを記述する学習活動が『3学びを生かす』に設定されている。
③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	
東書	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習内容をどのように生活に生かすか自分の考えを記入する学習活動が『まとめる・生かす』に設定されている。また、学習内容を生かして伝え合う活動を取り上げた発問が掲載されている。
大日本	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習したことを生活へつなげていくために自分の考えを記述する学習活動が『活かそう』に設定されている。また、各章ごとの扉のページに学習全体の流れとそれに関連した学習ゲームが掲載されている。
大修館	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、各章末に、学習内容を振り返り、生活にどのように生かすかを考える学習活動が『学習をふり返ってみよう』に設定されている。また、学習内容に関連するスポーツ選手などのインタビュー内容が掲載されている。
文教社	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、学習したことを自分の生活にどのように生かすかを考える学習活動が『もう一歩先へ』に設定されている。また、各章末ごとに、学習内容をもとにこれからの自分の課題を記述する欄が掲載されている。
光文	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、各章末に、自分の生活に生かしたい学習内容を選び、選んだ理由を記入する学習活動が『学習のまとめ』に設定されている。また、各章の初めには、課題を見つけるための学習内容に関連した漫画が掲載されている。
学研	「学びに向かう力・人間性等」の涵養について、各章末に、学習内容や理解度を自己評価する学習活動が『ふり返る・伝える・つなぐ』に設定されている。また、毎時間ごとに学習内容を生活にどのように生かすか記述する欄が掲載されている。

2 かながわ教育ビジョンとの関連

④ [思いやる力] 他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる。	
(共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、道徳教育 など)	
東書	[思いやる力]の「共生」について、イラストや写真で、性別や国籍、車椅子利用者などのキャラクターが掲載されている。また、誰もが安全に暮らしやすいように工夫されたデザインについて取り上げた『ユニバーサルデザインをさがそう』が掲載されている。
大日本	[思いやる力]の「共生」について、健康で安全に暮らすための地域での取組の例として、ヘルプマークや点字ブロック、マタニティマークの写りが掲載されている。また、差別をせず病気を正しく理解することについて取り上げた『いろいろな病気と病原体』が掲載されている。
大修館	[思いやる力]の「共生」について、扉のページに、パラリンピックのブラインドマラソンの写真と学習内容に関連するインタビューが掲載されている。また、相手を大切にす言葉を取り上げた『よりよい関係を築く言葉』が掲載されている。
文教社	[思いやる力]の「共生」について、個性を大切にしながらお互いを認め合うという、SDGsのマーク『ジェンダー平等を実現しよう』が掲載されている。また、周囲への思いやりのある言動について取り上げた『心がよりよく発達しているか考えよう』が掲載されている。
光文	[思いやる力]の「共生」について、性別や国籍、車椅子利用者など様々な生活の様子を取り上げたイラストが掲載されている。また、学習内容とSDGsの目標とのつながりについて取り上げた『SDGsってなんだろう』が掲載されている。
学研	[思いやる力]の「共生」について、見開きのページに、パラスポーツやその選手の写真、子ども達へのメッセージが掲載されている。また、体の性と心の性のちがいが、相談窓口の例について取り上げた『性についての心の多様性』が掲載されている。
⑤ [たくましく生きる力] 自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる。	
(公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力 など)	
東書	[たくましく生きる力]の「健康教育」について、手の洗い方や洗い残しがあるところを写真やイラストで示した『手のあらい方』が掲載されている。また、ニコチンやタールなどのタバコの害について示された『タバコの主な有害物質』が掲載されている。
大日本	[たくましく生きる力]の「健康教育」について、年齢と共に体が発育していくことを示す、手のレントゲン写真を取り上げた『ほねの発育』が掲載されている。また、生活リズムや衛生についてチェックし、自分の生活を振り返る表が掲載されている。
大修館	[たくましく生きる力]の「健康教育」について、喫煙をするとインフルエンザにかかりやすくなることをグラフで示した『1日の喫煙本数とインフルエンザの危険性』が掲載されている。また、インターネットやゲーム依存などの課題に触れ、対応について掲載されている。
文教社	[たくましく生きる力]の「健康教育」について、手の洗い方の手順や注意点を示した『手のあらい方』が掲載されている。また、受動喫煙対策や薬物乱用の罰則について世界の国々の対応の違いを比較した『もっと考えよう課』が掲載されている。
光文	[たくましく生きる力]の「健康教育」について、体育の時間以外に、普段の生活の中で取り組める運動について取り上げた『これも運動!』が掲載されている。また、ゲーム行動症について取り上げた『インターネットと依存症』が掲載されている。
学研	[たくましく生きる力]の「健康教育」について、正しい手の洗い方の手順や、きちんと洗えているか確かめる方法について取り上げた『ほけんのはこ』が掲載されている。また、喫煙の断り方について取り上げた『喫煙や飲酒などをすすめられたときの断り方』が掲載されている。
⑥ [社会とかかわる力] 社会とかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献する力を育てる。	
(生きること、働くことの大切さ、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動 など)	
東書	[社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、薬剤師、警察官などを取り上げた『地域の健康や安全を守る活動に取り組む人々』が掲載されている。また、養護教諭や保健委員会の活動など、健康を守るために学校で行われている活動を取り上げた写真が掲載されている。
大日本	[社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、身近な運動の例として、家の手伝いを取り上げた『いろいろな運動』が掲載されている。また、保健センターや浄水場など、人々の健康を守るための活動を取り上げた『さまざまな保健活動』が掲載されている。
大修館	[社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、生活の中の運動の例として、そうじ、買い物を取り上げた『体を動かすチャンスはいっぱい』が掲載されている。また、がん検診や健康相談会などの写真を取り上げた『地域の保健活動の取り組み』が掲載されている。
文教社	[社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、養護教諭や学校医、学校薬剤師の仕事について取り上げた『学校で行われている保健活動』が掲載されている。また、病院、検疫所、リハビリ施設の機能を取り上げた『地域のさまざまな保健活動』が掲載されている。
光文	[社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、予防接種や健康教室を取り上げた『保健所や保健センターの活動』が掲載されている。また、料理の手伝いや育児に取り組む人物のイラストが『けんこうって、なに?』に掲載されている。
学研	[社会とかかわる力]の「働くことの大切さ」について、学校で健康を守るための活動について取り上げた『みんなの健康を守るための活動』が掲載されている。また、地域の保健活動に関わる職業を取り上げた『地域のさまざまな保健活動』が掲載されている。

3 内容と構成

○ 小学校学習指導要領(平成29年告示)の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑦ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮

東書	主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識をもとに、生活を振り返り改善する学習活動が『深める・伝える』に設定されている。また、学習課題を見付けるための写真やイラストが掲載されている。
大日本	主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識をどのようにこれからの生活に活かしていくのか考えを記述する学習活動が『活かそう』に設定されている。また、他者に説明し話し合うための発問が掲載されている。
大修館	主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識をもとに自分の考えを記述する学習活動が『まとめ生かそう伝えよう』に設定されている。また、学習内容に関連する事柄について取り上げた『もっと学びを広げよう！深めよう！』が掲載されている。
文教社	主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識をもとにこれから取り組みたいことを記述する学習活動が『もう一步先の自分へ』に設定されている。また、健康に過ごすための自分の考えを記述する欄である『わたしの〇〇宣言』が掲載されている。
光文	主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識をもとに考えたことを記述する学習活動が『学んだことを生かそう』に設定されている。また、学習内容に関連する事柄について取り上げた『さらに広げよう深めよう』が掲載されている。
学研	主体的・対話的で深い学びについて、学習で得た知識を生活にどのように生かすか自分の考えを記述する学習活動が『学びを生かす』に設定されている。また、学習内容に関連する事柄について取り上げた『ほけんのはこ』が掲載されている。

⑧ 他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮

(教科等横断的に学習を展開する上での工夫や配慮、小学校6年間や義務教育学校9年間の学びのつながりや系統性、基礎的な学習と発展的な学習との明確な区分けなど、児童が学習を進めたり教員が指導計画を立てたりしやすいような工夫や配慮など)	
東書	カリキュラム・マネジメントについて、『つなげよう』のマークを使用して、社会科、算数科、理科、家庭科、道徳科などの関連する各教科等の学習内容について掲載されている。また、社会科の学習と関連する地域の人材を活用した取組が『地域の保健活動』に掲載されている。
大日本	カリキュラム・マネジメントについて、他の教科とのつながりを示すマークを使用して、国語科、社会科、理科、生活科、家庭科などの関連する各教科等の学習内容について掲載されている。また、中学校の保健体育の学習内容と関連していることを示すマークが掲載されている。
大修館	カリキュラム・マネジメントについて、他の教科とのつながりを示すマークを使用して、社会科、算数科、理科、生活科、家庭科などの関連する各教科等の学習内容について掲載されている。また、地域の人材を活用した取組例が『安全のための取り組み』に掲載されている。
文教社	カリキュラム・マネジメントについて、本文と関連する豆知識や児童へのメッセージを伝えるマークが、他学年の保健の学習内容について掲載されている。また、他学年で学習した心の発達を振り返るための一文が『病気の起こり方』に掲載されている。
光文	カリキュラム・マネジメントについて、他の教科とのつながりを示すマークを使用して、社会科、理科、家庭科、道徳科など関連する各教科等の学習内容について掲載されている。また、体ほぐしの運動との関連を示した『不安やなやみなどへの対処』が掲載されている。
学研	カリキュラム・マネジメントについて、他の教科とのつながりを示すマークを使用して、社会科、理科、家庭科、道徳科など関連する各教科等の学習内容について掲載されている。また、中学校の保健の学習内容について示した『ほけんのはこ』が掲載されている。

○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。

⑨ 言語能力の確実な育成	
東書	言語能力の育成について、生活や経験を振り返って課題を見つけるための発問と考えを記述する学習活動が『気づく・見つける』に設定されている。また、犯罪被害が起りやすい理由を書き込む学習活動が『犯罪被害の防止』に設定されている。
大日本	言語活動の育成について、資料を見て自分の考えを説明し、友達の考えを聞く学習活動が『話し合おう』に設定されている。また、地震が起こった時、どのように行動すべきかを話し合う学習活動が『自然災害から身を守る』に設定されている。
大修館	言語能力の育成について、イラストや写真を見て、お互いに考えたことを交流し合う学習活動が『話し合おう』に設定されている。また、インフルエンザなどの感染症を予防するための方法について話し合う学習活動が『感染症の予防』に設定されている。
文教社	言語能力の育成について、生活や経験を振り返り、課題を見つけるための考えを記述する学習活動が『stage①』に設定されている。また、SNSのトラブルについて話し合う学習活動が『地域での安全』に設定されている。
光文	言語能力の育成について、資料を見て考えたことや理由を記述し、話し合う学習活動が『話し合おう』に設定されている。また、危険予測をして、安全な行動のしかたを話し合う学習活動が『犯罪被害の防止』に設定されている。
学研	言語能力の育成について、課題を見つけるために、生活を振り返り、資料を見て考えたことを記述する学習活動が『資料を読み取る』に設定されている。また、喫煙を勧められた時にどのように断るか、考えを記述する学習活動が『薬物乱用の害』に設定されている。
⑩ 伝統や文化に関する教育の充実	
東書	伝統や文化に関する教育の充実について、身近な運動の例として『雪合戦』のイラストを取り上げた『よりよく成長するための生活』が掲載されている。また、見開きのページには七夕やマラソンなどの写真が掲載されている。
大日本	伝統や文化に関する教育の充実について、日本の子どもの成長をお祝いする行事として、お食い初めのイラストを取り上げた『成長を祝う行事』が掲載されている。また、健康な生活の例として、日本人オリンピック選手の生活が掲載されている。
大修館	伝統や文化に関する教育の充実について、栄養バランスのよい食事の例として一汁三菜の朝食のイラストを取り上げた『生活習慣病の予防』が掲載されている。また、けがの防止に関連した日本人オリンピック選手の言葉が掲載されている。
文教社	伝統や文化に関する教育の充実について、個性を大切にしたい趣味の例として『華道』のイラストを取り上げた『その人らしさを大切に』が掲載されている。また、学習内容に関連した日本人オリンピック選手の言葉が掲載されている。
光文	伝統や文化に関する教育の充実について、日本の伝統的な遊びの『おしくらまんじゅう』のイラストが取り上げられた『体を動かそう』が掲載されている。また、保健の学習を始める子ども達へ、日本人アスリートや音楽家からの言葉が掲載されている。
学研	伝統や文化に関する教育の充実について、『スペイン風邪』が流行した時に日本人がマスクを着用していたことを取り上げた『世界で流行した感染症の歴史』が掲載されている。また、保健の学習を始める子ども達へ、日本人オリンピック選手の写真が掲載されている。

⑪ 体験活動の充実	
東書	体験活動の充実について、不安や悩みに対処するための呼吸法や運動の行い方について取り上げた『体を動かして心を静めよう』が掲載されている。また、学校内で事故が起こりそうな場所を撮影する学習について取り上げた『けがの防止』が掲載されている。
大日本	体験活動の充実について、心や体がリラックスできるような呼吸法について取り上げた『実習 こきゅう法』が掲載されている。また、胸骨圧迫の方法やAED、公衆電話を使用した救急への通報の手順について取り上げた『人がたおれていたら』が掲載されている。
大修館	体験活動の充実について、筋肉をほぐす運動や体の力をぬく運動などについて取り上げた『不安やなみへの対処』が掲載されている。また、熱中症時の手当の仕方やAEDの使用法について取り上げた『熱中症の予防と手当』が掲載されている。
文教社	体験活動の充実について、不安や悩みに対処するための呼吸法やストレッチの行い方を取り上げた『いろいろな対処方法の実習』が掲載されている。また、相手の気持ちを考えて行動するための例として、アイマスクや車椅子体験が掲載されている。
光文	体験活動の充実について、緊張をやわらげるための腹式呼吸と胸式呼吸の行い方について取り上げた『深呼吸のしかた』が掲載されている。また、自分も相手も大切にできる表現や伝え方について取り上げた『気持ちを大切にしたコミュニケーション』が掲載されている。
学研	体験活動の充実について、教室でもできる体ほぐしの運動の行い方の例について取り上げた『体がリラックスすると、心もリラックスする』が掲載されている。また、タブレットを使う時の注意点について取り上げた『身の回りのかんきょう』が掲載されている。
⑫ 学校段階間の円滑な接続	
東書	学校段階間の円滑な接続について、医薬品の用法、用量を守って正しく使うことの大切さや、副作用の出ない医薬品の使い方など、中学校の学習につながる内容について取り上げた『医薬品の使い方』が掲載されている。
大日本	学校段階間の円滑な接続について、がんの予防やたばこの煙の害など中学校の学習につながる内容について取り上げた『もっと知りたい!』が掲載されている。また、成長ホルモンなど中学校の学習につながる内容について取り上げた『よりよく成長するための生活』が掲載されている。
大修館	学校段階間の円滑な接続について、病気やけがを治す目的以外で医薬品を使うことの危険性や、薬物乱用による症状や問題行動、薬物乱用が与える心への深刻な害など、中学校の学習につながる内容について取り上げた『薬物乱用の害』が掲載されている。
文教社	学校段階間の円滑な接続について、医薬品の用法・容量を守って正しく使うことの大切さや、薬物乱用が人体に及ぼす影響など中学校の学習につながる内容について取り上げた『薬物乱用の害と健康』が掲載されている。
光文	学校段階間の円滑な接続について、心肺蘇生とAEDの使い方など中学校の学習内容につながる内容について取り上げた『さらに広げよう深めよう』が掲載されている。また、スポーツ障害など中学校での学習内容につながる内容について取り上げた『よりよい発育のために』が掲載されている。
学研	学校段階間の円滑な接続について、睡眠の大切さなど、中学校での学習内容につながる内容について取り上げた『なぜ、すいみんは大切な?』が掲載されている。また、用法と用量など薬品を使用する際の注意点について取り上げた『医薬品の正しい使い方』が掲載されている。
⑬ 情報活用能力の育成	
東書	情報活用能力の育成について、コンピュータを使用する際の注意点について取り上げた『けんこうによいかんきょう』が掲載されている。また、コミュニティサイトに潜む危険について取り上げた『インターネットによる犯罪被害』が掲載されている。
大日本	情報活用能力の育成について、情報機器の使用方法について取り上げた『パソコンやスマートフォンを正しく使って健康な生活を送ろう!』が掲載されている。また、個人情報の扱いについて取り上げた『インターネットと犯罪被害』が掲載されている。
大修館	情報活用能力の育成について、インターネット上の書き込みについて取り上げた『仲間とのよりよい関係づくりのために』が掲載されている。また、インターネットを使う際の注意点について取り上げた『インターネットによる犯罪被害を防ぐ』が掲載されている。
文教社	情報活用能力の育成について、スマートフォンの使い方を取り上げた『てきせつな休養・すいみんをとるために大切なこと』が掲載されている。また、SNSトラブルを取り上げた『もっと考えよう課』が掲載されている。
光文	情報活用能力の育成について、スマートフォンの使い方について取り上げた『スマートフォンなどの使い方と生活のリズム』が掲載されている。また、インターネットトラブルへの対応例について取り上げた『犯罪被害の防止で』が掲載されている。
学研	情報活用能力の育成について、スマートフォンやインターネットを使用する上での注意点について取り上げた『安全な生活のために』が掲載されている。また、インターネットでトラブルにならないための事例とその対応について取り上げた『犯罪から身を守る』が掲載されている。

⑭ 児童の学習上の困難さに応じた工夫	
東書	児童の学習上の困難さへの対応について、学習の流れが『気づく・見つける』『調べる・解決する』『深める・伝える』『まとめる・生かす』の4つステップで掲載されている。
大日本	児童の学習上の困難さへの対応について、『書く・つたえる・聞く・調べる』のマークが示された『学習を行うためのヒント』が掲載されている。また、ポイントを取り上げた写真やイラストが『生活習慣病の予防』に掲載されている。
大修館	児童の学習上の困難さへの対応について、児童が見通しをもって学習を進めるため、学習内容が『話し合おう』などの3つのステップで掲載されている。また、『話し合おう』『調べよう』など、課題を解決するための学習活動のマークが掲載されている。
文教社	児童の学習上の困難さへの対応について、巻頭に、教科書のマークや項目に関する凡例を示した『教科書の使い方』が掲載されている。また、自分の考えを見つめるためのヒントがキャラクターからの吹き出しの中に掲載されている。
光文	児童の学習上の困難さへの対応について、巻頭に、5つのステップの学習の進め方が示された『学習の進め方を知ろう』が掲載されている。また、課題を見つめるための発問がキャラクターからの吹き出しの中に掲載されている。
学研	児童の学習上の困難さへの対応について、自分で取り組む課題と、他者と関わりあって取り組む課題、学習活動の活用の3つのステップの学習の進め方が示された『学習の進め方』が掲載されている。また、各章末には学習の到達度を自己評価する項目が掲載されている。
⑮ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。	
東書	児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『身長のびのびシート』や学校内の危険を写真の中から探すページなどに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
大日本	児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、単元冒頭のページに『たのしい保健ウェブへ』が設けられ、『手の汚れの実験』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
大修館	児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『呼吸法のやり方』や『空気の流れの実験』など『ほけんクイズにトライ!』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
文教社	児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『手のあらい方』や『衣服の汚れ』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
光文	児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『生活習慣病①』における『血液の流れ』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
学研	児童の理解が深まる構成について、1人1台端末を活用できる学習活動が、『身の回りのかんきょう』『交通事故の防止』などに示され、動画などにつながる二次元コードが掲載されている。
⑯ 児童が健康や安全に関する原則や概念に着目できるよう、統計、調査等の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、児童の発達段階に即しているか。	
東書	最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。(交通事故総合分析センター『交通統計』より(2020年調査)、など)
大日本	最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。(交通事故総合分析センター『交通統計』2021年度、など)
大修館	最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。(交通事故総合分析センター『交通統計令和2年版』による、2020年調査、など)
文教社	最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。(『交通統計令和2年度』交通事故総合分析センター、など)
光文	最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。(交通事故総合分析センター『交通統計令和2年版』より、など)
学研	最新のデータを扱うことについて、単元の学習内容の中で使用されている資料には、その資料内に調査実施年、出典が掲載されている。(交通事故総合分析センターの資料による(2020年)、など)

⑰ 児童が身近な生活における学習課題を見付けることに役立つよう、イラスト、写真、事例等の資料に、工夫や配慮がなされているか。	
東書	児童が身近な生活における学習課題を見付けることについて、学校施設の写真から、身の回りに潜む危険を予測する学習活動が『けがの防止』に設定されている。また、自分の生活習慣を振り返る学習活動が『生活習慣病の予防』に設定されている。
大日本	児童が身近な生活における学習課題を見付けることについて、器具や設備の点検の写真から、けがを防ぐための取組を考える学習活動が『けがを防ぐ安全な環境づくり』に設定されている。また、生活を振り返る学習活動が『1日の生活のしかた』に設定されている。
大修館	児童が身近な生活における学習課題を見付けることについて、照度の異なる教室の写真から、明るさを調節することの理由を考える学習活動が『部屋の明るさとけんこう』に設定されている。また、地域のイラストを見て事故の起こる理由を考える学習活動が設定されている。
文教社	児童が身近な生活における学習課題を見付けることについて、イラストから、換気をする意味について考える学習活動が『けんこうによい生活かんきょう』に設定されている。また、交通事故を防ぐために、どのような道路標識があるのか確認する学習活動が設定されている。
光文	児童が身近な生活における学習課題を見付けることについて、点字ブロックの写真から、けがの防止について考える学習活動が『危険を防ぐための工夫』に設定されている。また、イラストをもとに健康な生活について考える学習活動が設定されている。
学研	児童が身近な生活における学習課題を見付けることについて、異なる高さの手すりの写真から、事故を防ぐ工夫を考える学習活動が『事故やけがを防ぐユニバーサルデザイン』に設定されている。また、リズムある1日の生活の仕方を振り返る学習活動が設定されている。
⑱ 児童が生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うよう、学習内容に関連する健康情報等の資料に、工夫や配慮がなされているか。	
東書	生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、市民マラソンやスポーツフェスティバル、健康づくりのために体操教室で運動をしている人の写真を取り上げた『学校や地いきでの取り組みの例』が掲載されている。
大日本	生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、健康づくりのロゴマークやウォーキングコースの看板、たばこ対策のポスターの写真を取り上げた『みんなが健康に生活するために』が掲載されている。
大修館	生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、骨や筋肉が太くなって丈夫になり、肺や心臓の働きが高まるなど、毎日の運動の効果を取り上げた『よりよい成長のために』が掲載されている。
文教社	生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、友達や地域の人など様々な人と接することで心が発達することと、不安や悩みには様々な対処の方法があることを取り上げた『心の発達』が掲載されている。
光文	生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、作家やスポーツ選手への健康的な生活に関するインタビューが『わたしと健康』に掲載されている。また、早寝早起き朝ごはんについて取り上げた『けんこうな1日の生活』が掲載されている。
学研	生涯にわたって心身の健康を保持増進する態度を養うことについて、自分の生活を振り返るための生活記録チェックカードが『1日の生活のしかた』に掲載されている。また、日頃の生活の仕方と心臓病などの関係について取り上げた『生活習慣病の予防』が掲載されている。

4 分量・装丁・表記等

⑱ 各内容の分量とその配分は適切であるか。	
東書	第3・4学年2章『けんこうな生活』『体の成長とわたし』、第5・6学年3章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防』で構成されている。
大日本	第3・4学年2章『けんこうな生活』『体の発育・発達』、第5・6学年3章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防』で構成されている。
大修館	第3・4学年2章『けんこうな生活』『体の成長』、第5・6学年3章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防』で構成されている。
文教社	第3・4学年2章『毎日の生活とけんこう』『体の発育・発達』、第5・6学年3章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防』で構成されている。
光文	第3・4学年2章『けんこうな生活』『体の発育と健康』、第5・6学年4章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防1』『病気の予防2』で構成されている。
学研	第3・4学年2章『健康な生活』『体の発育・健康』、第5・6学年3章『心の健康』『けがの防止』『病気の予防』で構成されている。
⑳ 体裁がよく、児童が使いやすいような工夫や配慮がなされているか。	
東書	判型はA4判が採用されている。
大日本	判型はA4判が採用されている。
大修館	判型はA4判が採用されている。
文教社	判型はA4判が採用されている。
光文	判型はA4判が採用されている。
学研	判型はA4判が採用されている。
㉑ 文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、児童が読みやすく理解しやすいような工夫や配慮がなされているか。	
東書	『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
大日本	『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
大修館	『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
文教社	『この教科書は、カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮して編集しています。』と表記されている。
光文	『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。
学研	『見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。』と表記されている。

【参考】

① 題材に関連した神奈川県に関する主な文章や写真・グラフ等の掲載

東書	3・4年 44ページ 5・6年 74ページ 75ページ	『オリパラスポーツフェスティバル』（横浜市） 『役所のホームページ』（横浜市） 『だれもが安全にスポーツを楽しめる施設の設定』（横浜市）
大日本	5・6年 6ページ	『ひなん所のかん板』（横浜市）
大修館	5・6年 1ページ 33ページ 53ページ 63ページ	『喫煙の害』（小田原市） 『スクールゾーン』（藤沢市） 『専門家にインタビュー 予防接種とは？』（川崎市健康安全研究所 岡部信彦氏） 『敷地内での禁煙』（藤沢市）
文教社	5・6年 55ページ	『アスリートからのメッセージ 体のていこう力を高めておくために』（2006～2009年 箱根駅伝出場 竹澤健介氏）
光文	3・4年 表紙裏 5・6年 17ページ 25ページ 62ページ	『わたしとけんこう ～ほけんを学ぶみなさんへ～』（横浜市出身 廣嶋玲子氏） 『特別インタビュー ～緊張や不安と向き合う～』（横浜市出身 廣嶋玲子氏） 『川で遊ぶことを禁止する掲示板』（相模原市） 『感染症対応』（海老名市）
学研	5・6年 10ページ 32ページ 39ページ 39ページ 81ページ 86ページ	『ボランティア活動などの社会的な活動』（横浜市） 『歩行者自転車道』（平塚市） 『子ども（こども）110番の家』（藤沢市） 『緊急通報装置』（川崎市） 『インタビュー 地域の人々の健康を守る保健師』（横浜市 柳田麻衣子氏） 『選べる制服（だれでも自由に着たい制服を選ぶことができる）』（神奈川県の中学校の例）

※ 二次元コードのリンク先にある、題材に関連した神奈川県に関する文章や写真・グラフ等は掲載していません

② 一冊ごとの重量 (g)

発行者名	総冊数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
東書	2			151		239	
大日本	2			189		267	
大修館	2			157		219	
文教社	2			156		312	
光文	2			135		195	
学研	2			152		254	